

伊豆市立修善寺南小学校 学校だより

学校教育目標

「共に輝く たくましい 南っ子」

重点目標

「あふれる笑顔 熱い瞳 まぶしい汗」



《住所》

伊豆市柏久保449

《電話番号》

0558-72-0149

南っ子だより

令和2年度 学校だより

令和2年7月31日 発行

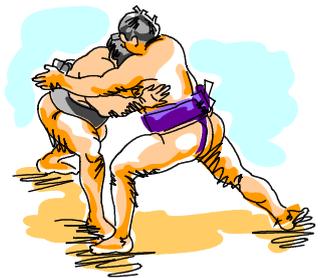
第8号 文責 飯田澄雄

梅雨明けはいつ?! 苦あれば楽あり!

平年の梅雨明けは7月21日頃です。2009年の梅雨明けこそ8月3日でしたが、それ以外は最近60年間、すべて7月中でしたので、今年はやはり特別な年なのかなと思います。

大相撲で、かつて大関の位にいた照ノ富士は、度重なる怪我で序二段まで下がってしまいました。引退も考えたといいますが、くじけず、何年かぶりに、幕の内まで戻ってきて、今場所も活躍しています。ピンチはチャンス…強い思いを抱ける人ばかりではないでしょうが、苦あれば楽ありです。子どもたちには、コロナ禍で大変な思いをしている分、来週から始まる夏休みには大いにエンジョイして欲しいと思っています。

照ノ富士 復活!



ゴミ処理場の見学(4年生 17日に)

雨の中、傘を差しての訪問となりましたが、4年生44名が私たちの生活になくてはならないゴミ処理施設の見学を行いました。適切な処理をするために心掛けていくべきことや、ゴミではなく「資源」として再利用される流れなどを丁寧に教えていただきました。「今までの見学で、一番

蛍光管は北海道まで運んで処理します



手指消毒を確実に



良かった。」という感想を聞くことが出来ました。

プラスチックを再利用するよう加工します

耳鼻科検診~少しずつ、確実に実施しています。

発育測定や様々な健康診断は毎年実施すべきものとして定められています。今年も学校医の方々と相談・連絡を行い、少しずつでも確実に実施しています。

今年の検診で例年と大きく違うのは、子どもたちの「お願いします」「ありがとうございました」というあいさつを行わないことです。

もちろんこれはコロナ禍の中の特別ルールです。



地区別集会・集団下校(29日)



夏休み前の地区別集会は、1学期中の集団登校の反省や夏季休業中の地域行事の確認などが話題となる会合で、普段同様に地区リーダーが中心となって、手際よく進めていました。地域のお兄さん、お姉さんが話すとそれをしっかりと聞く下学年の子どもたちの真剣な表情が印象的でした。

集団下校も三密回避を意識して出来ていました。



<夏休み>

- **夏の朝はラジオ体操!**…しかし…
残念ながら今夏はコロナの影響でどの地区でも実施されません。朝顔を見ながら子どもが各々、自宅できると良いと思います。おうちの方も一緒をお願いします。



CS～草取り隊の協力で

「手入れ」という言葉を軽々しく使うのは申し訳ないくらいに、花壇周りをきれいにさせていただきました。花壇脇の芝生も、手入れ次第で



草取り隊のみなさん

きれいな緑のジュタンにもなりますし、草に埋もれて終には絶えてしまうこともあります。どれだけの思いと時間をかけて手入れするのか、自分たちは様々な場面で考えなくてはいけないなど草取り隊の人たちに教わった気がします。



表現にも注意! …決して油断をしない夏休みに!



- A <7月20日(月)>…前日に続き**2日連続で200人を下回った。** また、1日の感染者数は**12日連続で100人を超えた。**
- B <7月20日(月)>…1日の感染者数は**12日連続で100人を超えた。** また、前日に続き**2日連続で200人を下回った。**

7月20日の報道は、概ねAが主となっていましたが、どちらも同じ内容ですが、どの情報を先にもってくるかで、筆者(新聞社)のコロナへの思いの違いが分かる気がします。21日には、また237人感染者が確認されましたし、少なくとも教育現場としては、100人の感染者が12日間連続で出ているという現状を看過する訳にはいきません。この時期、油断が一番怖いことと、子どもたちにも是非、親御さんの口からお伝えください。

また、夏季休業中、家族や地域の親しい方が濃厚接触者となった場合、子どもは二次的な濃厚接触者となります。 その場合も、是非、学校までご一報いただければ幸いです。 誰もが罹患する可能性がありますので、情報共有をして前向きに対応していきたいと考えています。

あらためて、短いながらも楽しくて有意義な夏休みとなることを祈っています。

